

関東ラグビーフットボール協会
理事長 陶久 昌明 様
関西ラグビーフットボール協会
理事長 中島 誠一郎 様
九州ラグビーフットボール協会
理事長 御領園 昭彦 様
都道府県ラグビーフットボール協会
理事長 各位

(公財)日本ラグビーフットボール協会
専務理事 山神 孝志

【緊急通達】熱中症予防対策の徹底と安全な競技環境の確保について

日本協会は、熱中症予防対策につき現場へ注意喚起を行ってまいりましたが、この度、痛ましい死亡事故が発生してしまいました。2026 年 8 月 7 日にリーグワンの選手が、熱中症のため逝去されました。大切な仲間の命が失われた事実を厳粛に受け止め、全登録チームに対し、以下の安全対策の徹底を要請します。選手の「命を守る」ことは、あらゆるラグビー活動に優先する最優先事項であり、社会的責任です。指導者・安全責任者の皆様におかれては、本通達の趣旨をすべての選手・スタッフに周知し、本日より安全基準を徹底して引き上げてください。

1. WBGT（暑さ指数）の把握と「31℃以上での原則中止」

活動の可否判断には WBGT（暑さ指数）計を用い、原則 15 分間隔で測定データを記録してください。WBGT 31℃以上の場合は、原則として練習や試合等のすべての活動を中止または延期してください。

2. 「まず冷却、搬送はその後」の徹底

重症（熱射病）が疑われる場合は、ただちに 119 番通報を行うとともに、救急車が到着するまでの間、少しでも早く積極的な全身冷却（氷水浴：CWI など）を開始してください。

参考情報

- ・ JRFU 外傷障害対応マニュアル ： 第 11 章「内科的疾患 2（熱中症）」
<https://www.jrfuplayerwelfare.com/%E3%83%A9%E3%82%B0%E3%83%93%E3%83%BC%E5%A4%96%E5%82%B7%E9%9A%9C%E5%AE%B3%E5%AF%BE%E5%BF%9C%E3%83%9E%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%82%A2%E3%83%AB/>
- ・ 安全対策ウェブサイト ： JRFU 夏期安全対策特設サイト
<https://www.jrfuplayerwelfaresummer.com/>

■通知対象：三支部協会、各都道府県協会、登録チーム

■文書作成：(公財)日本ラグビーフットボール協会 安全対策委員会

■本件についてのお問合せ先：(公財)日本ラグビーフットボール協会

安全対策委員会 齋藤 (m.saito@rugby-japan.or.jp)

以 上